

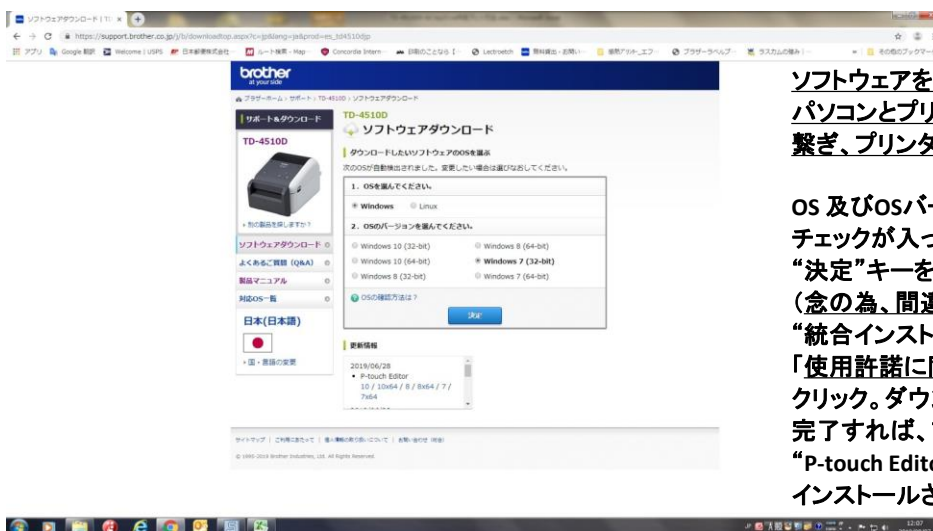
サーマルフィルムステンシル ブラザーラベルプリンターTD-4510Dでの印刷方法



まずは、ブラザーホームページ【<http://www.brother.co.jp>】より、プリンタードライバーおよび ソフトウェアをパソコンにインストールする。

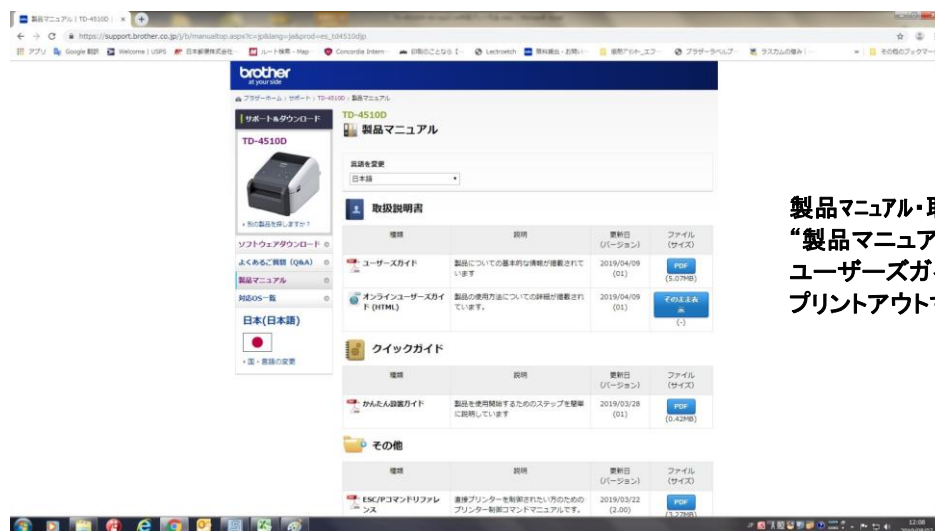


- ◆ホームページ上の“ダウンロード”クリック⇒“ソフトウェア”クリック
⇒“ラベルライター/ラベルプリンター”クリック⇒“TD-4510D”クリック



ソフトウェアをダウンロードする前に必ずパソコンとプリンターをUSBケーブルで繋ぎ、プリンターの電源を入れる。

OS 及び OSバージョンは自動選定によりチェックが入っているので、そのまま“決定”キーをクリック。
(念の為、間違っていないかは要確認)
“統合インストーラー【推奨】”をクリックし、「使用許諾に同意してダウンロード」をクリック。ダウンロード開始する。
完了すれば、プリンタードライバーと“P-touch Editor”等のソフトウェアがインストールされている。



製品マニュアル・取扱説明書が必要な場合は
“製品マニュアル”キーをクリックする。
ユーザーズガイドPDFをクリックし
プリントアウトする、或いはデータ保存する。

※プリンタードライバー及びソフトウェアをダウンロードする際、セキュリティソフトの影響により上手くインストールされないことがある。その場合は、セキュリティソフトを一旦無効にしダウンロード完了後、有効に戻す。その他、万が一ダウンロードが上手く行えない場合は、下記プラザサポートコールセンターへ問合せする。
TEL:0120-590-383 月～土曜日 9:00～12:00/13:00～17:00 日曜・祝日及び指定定休日を除く

◆プリンターにサーマルフィルムステンシルロールを下記の手順でセットする。



①用紙認識センサー(透過型/ギャップセンサー)の位置をA中央の矢印▼に合わせる。

②プリンターにサーマルフィルムステンシルロールをセットする。

プリンターのサーマルヘッドが上面蓋部分にある為、フィルム印刷面【テカリのあるツルつとした面】を上向きにセット。フィルムステンシルロールは、外側が印刷表面の外巻きである。

③注意書きに記載の通り、両脇の用紙押さえの下にロールの端を送り、フィルムの先端を出力出口から少し出す。

◆マーキング版下サーマルフィルムステンシルの原稿を作成する際、以下3通りのソフトいずれかを使用する。

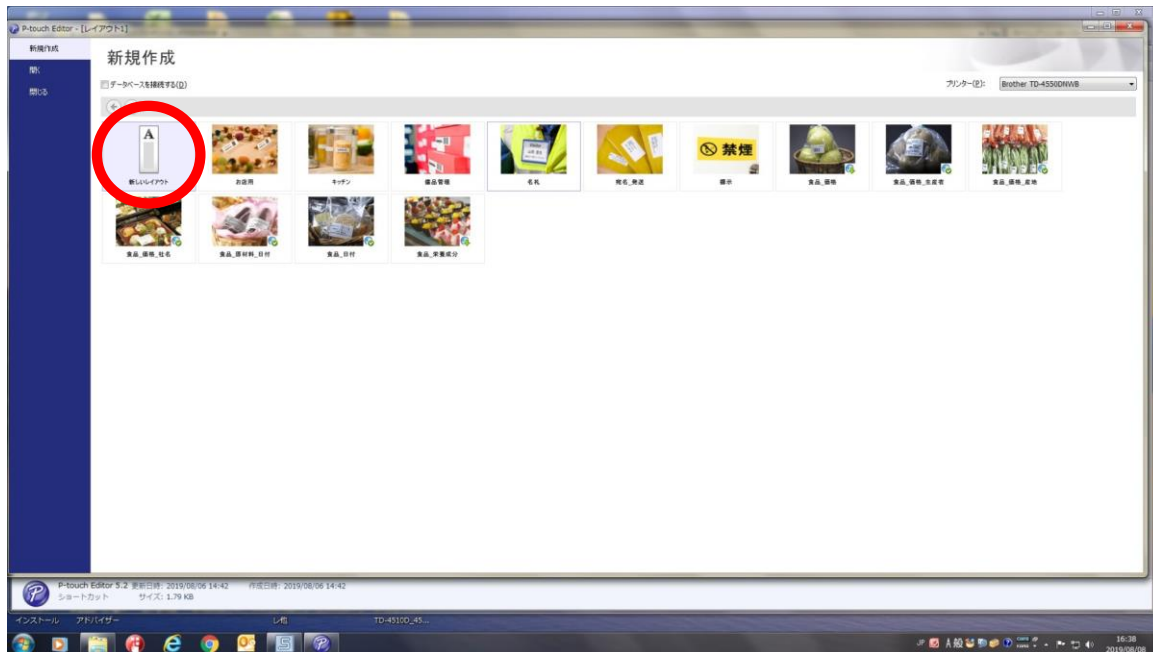
- A. プリンター既存ソフト“P-touch Editor”⇒上記方法でインストールしたソフト
- B. アドビイラストレーター
- C. Excel エクセル

A. ブラザーホームページよりダウンロードしたプリンターソフト“P-touch Editor”を使用する場合

※下の画像上ではプリンター名が“Brother TD-4550DNWB”になっているが、実際は、“Brother TD-4510D”である。

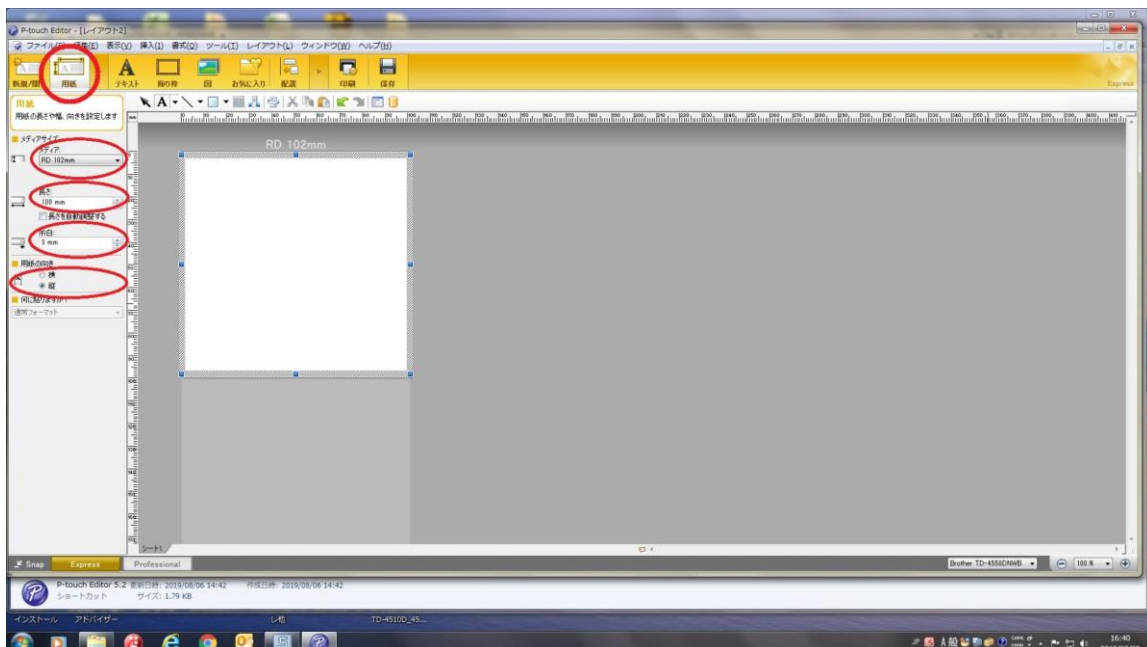


① 右のような“P-touch Editor”のアイコンをクリック、ソフトを開き“新しいレイアウト”を選択する。

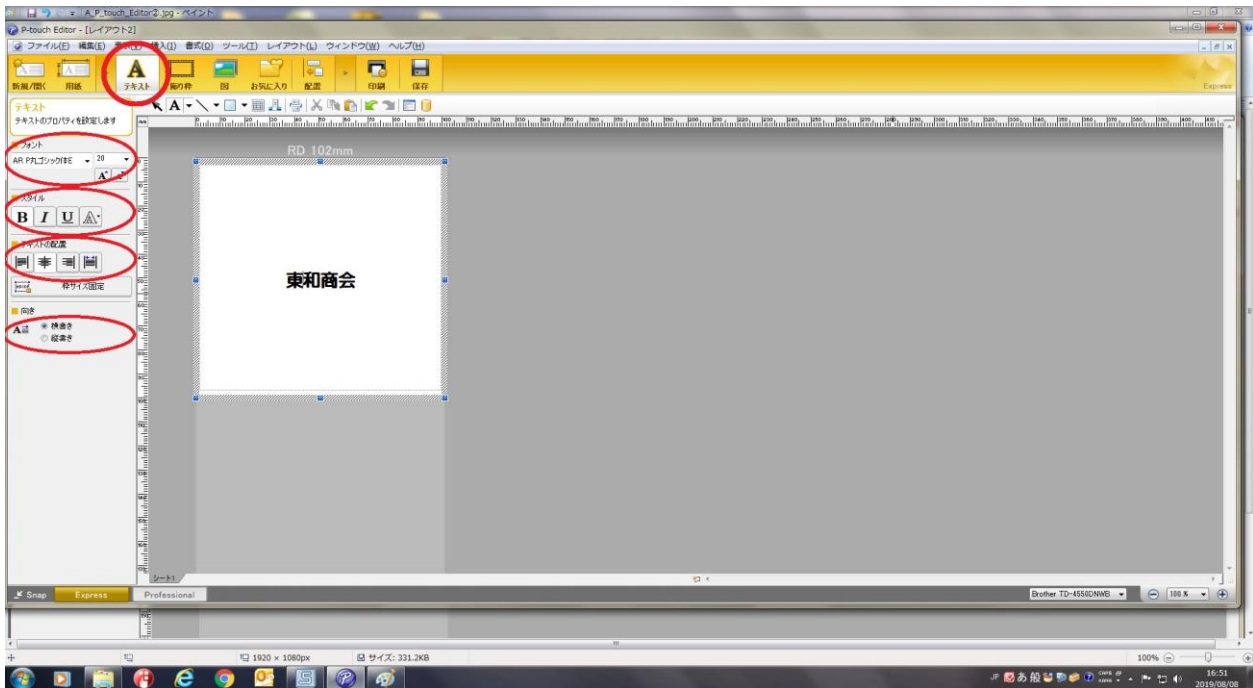


② 用紙の設定を行う。

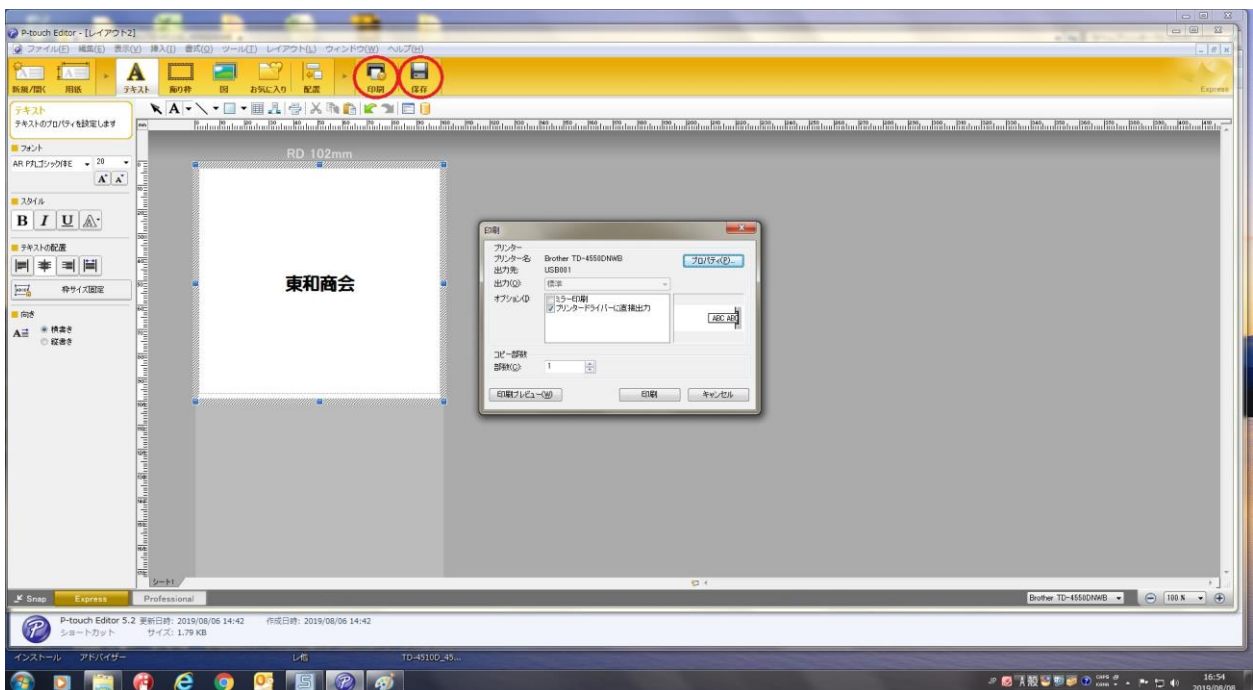
- ・メディアサイズ→“RD-102mm”（長尺テープ102mm幅）
- ・長さ→出力するお好みの長さに設定
- ・余白→お好みの余白サイズに設定
- ・用紙の向き→縦方向にチェックを入れる。



- ③テキスト画面で入力を行う。
- ・フォント→お好みの種類と大きさに設定
 - ・スタイル→通常文字入力の場合、左端の“B”を選択
 - ・テキストの配置→左から2番目の“中央”配置が望ましい
 - ・向き→通常の場合は、“横書き”を選択



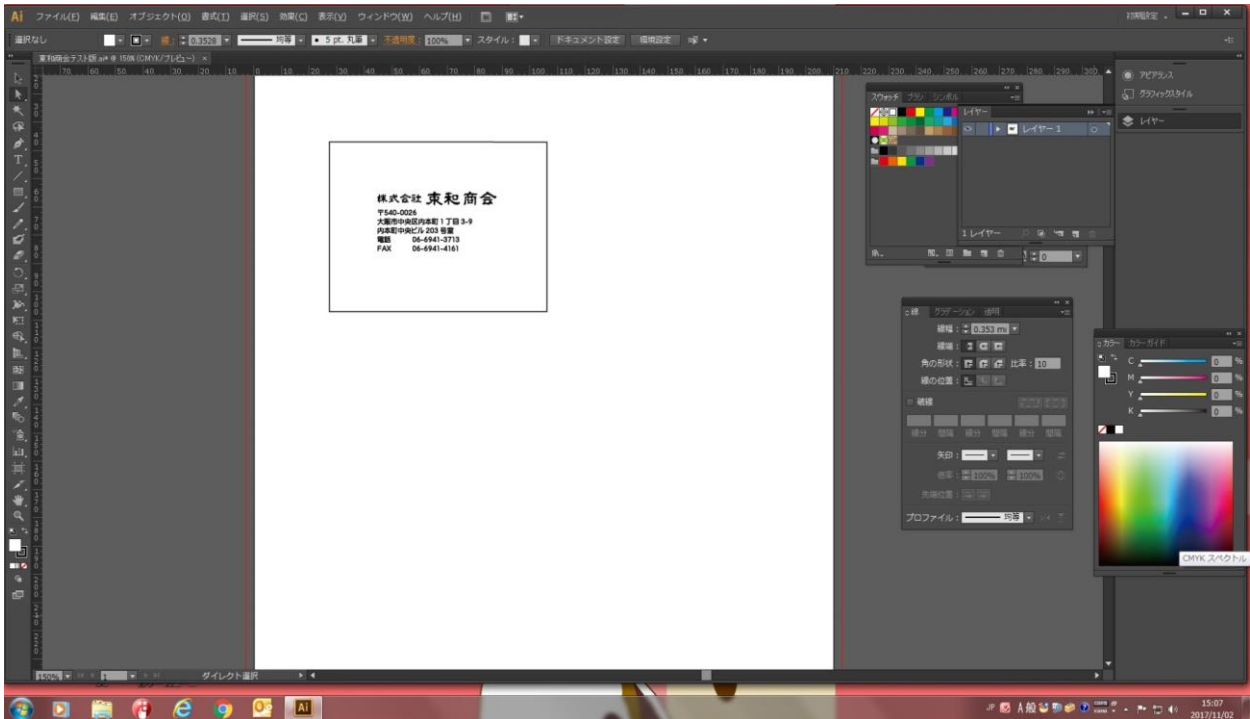
- ④印刷を選択。
オプション、部数を設定し、印刷する。データを保存する場合は、保存を選択する。



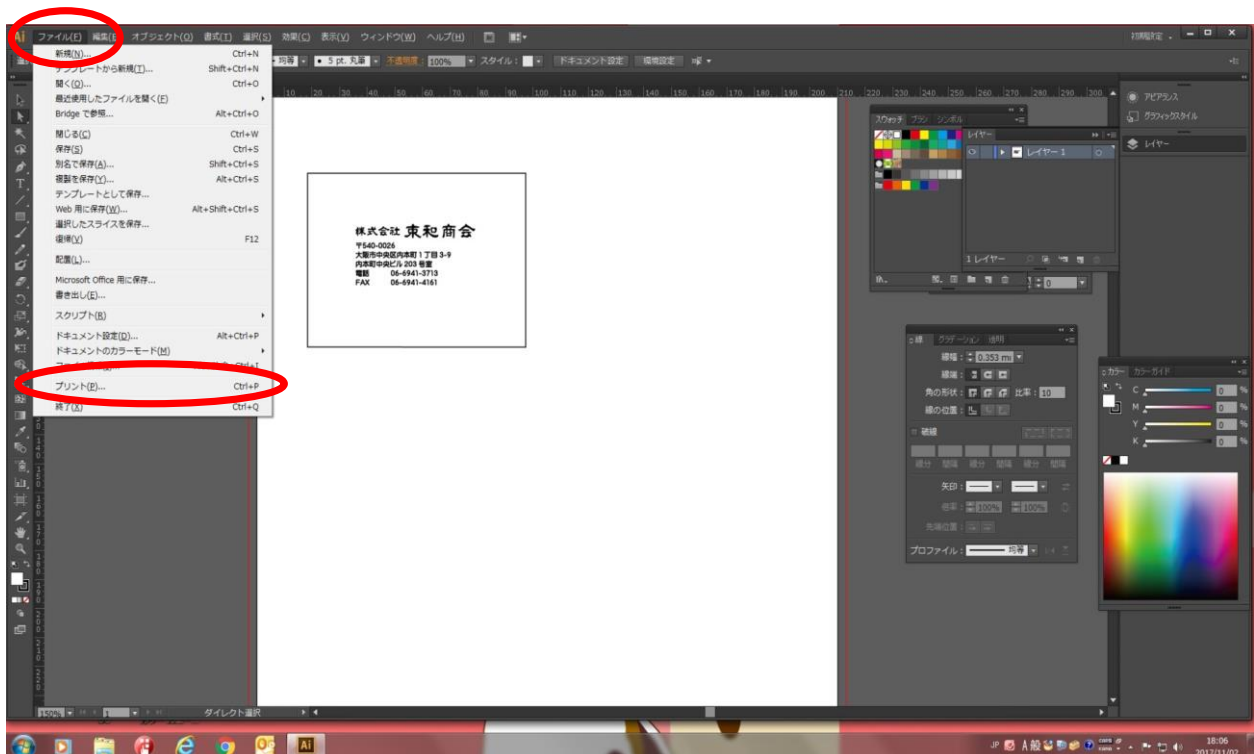
B. イラストレーターソフトを使用する場合

※下の画像上ではプリンター名が“Brother TD-4550DNWB”になっているが、実際は、“Brother TD-4510D”である。

- ①イラストレーターソフトを開き、印刷したい“マーク(図案)”を作成します。
【下見本図はCS6バージョンです。】

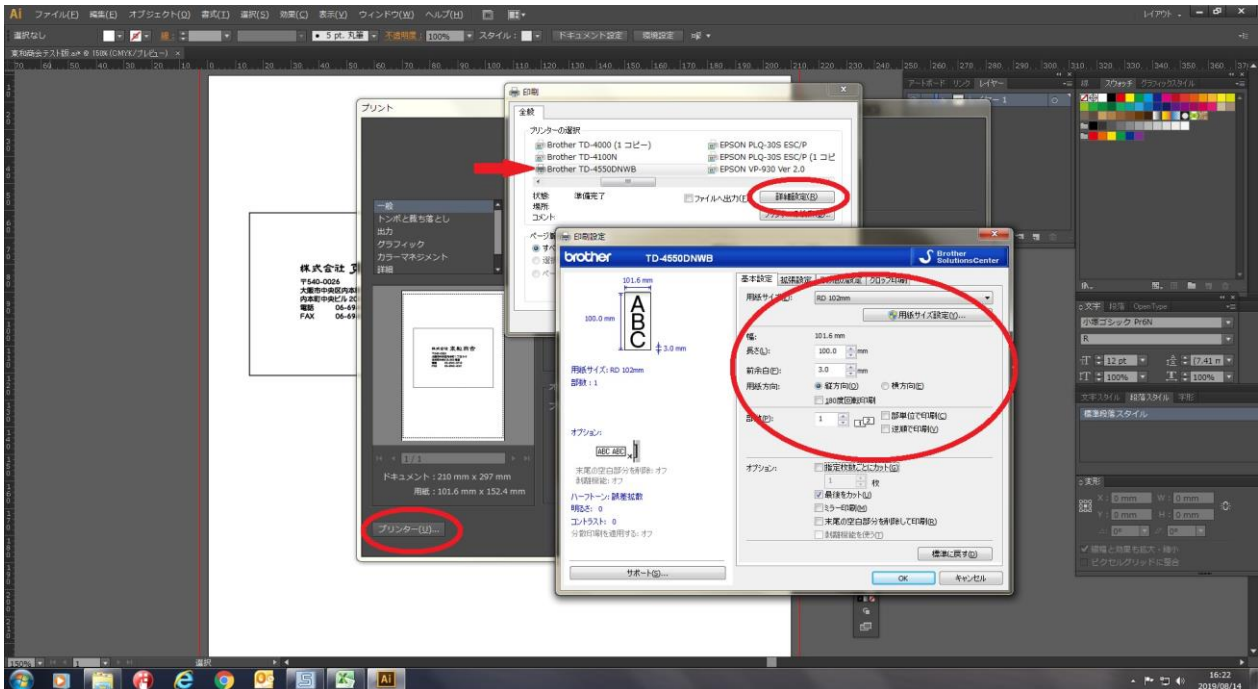


- ②メニューバー“ファイル”から、“プリント”を選択、プリンターを“TD-4510D”に設定する。

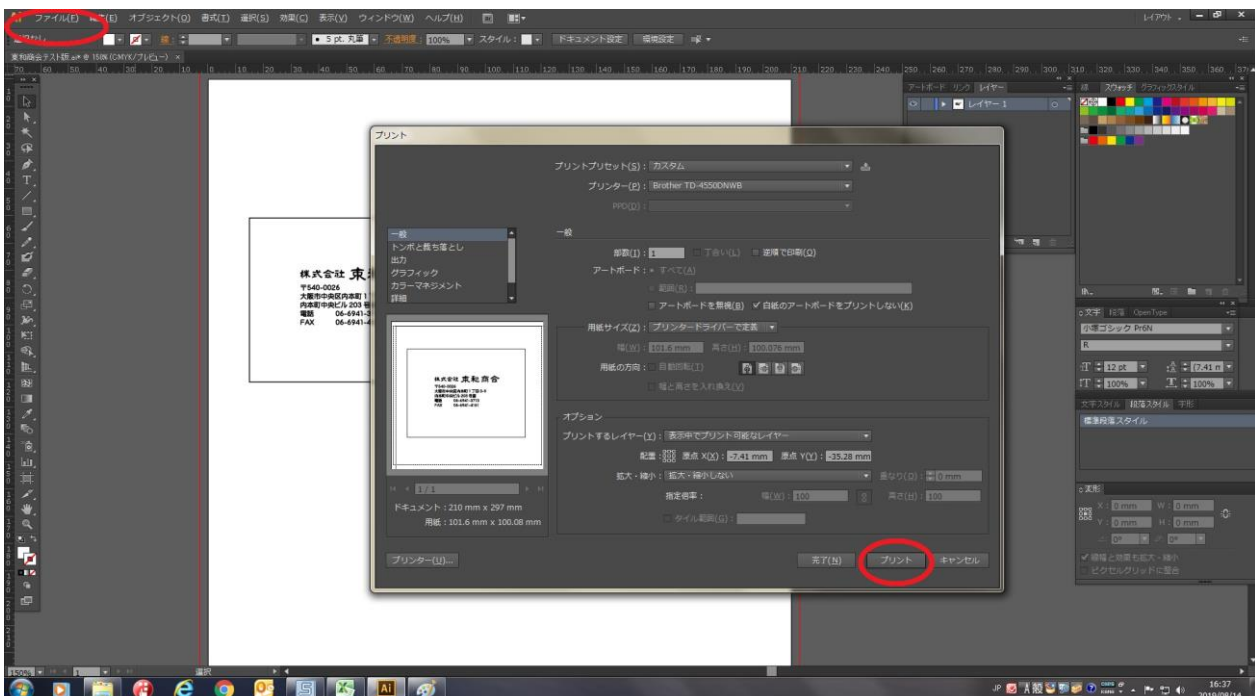


③“プリンター”キーをクリック、プリンターを“TD-4510D”に設定【画像上ではTD-4550DNWBで表記されている】
“詳細設定”をクリックした後、“印刷設定”画面で用紙設定を行う。

- ・用紙サイズ→“RD102mm”(長尺テープ102mm幅の意味)
- ・長さ、左右余白→お好みに設定
- ・用紙方向→縦方向にチェックを入れる。

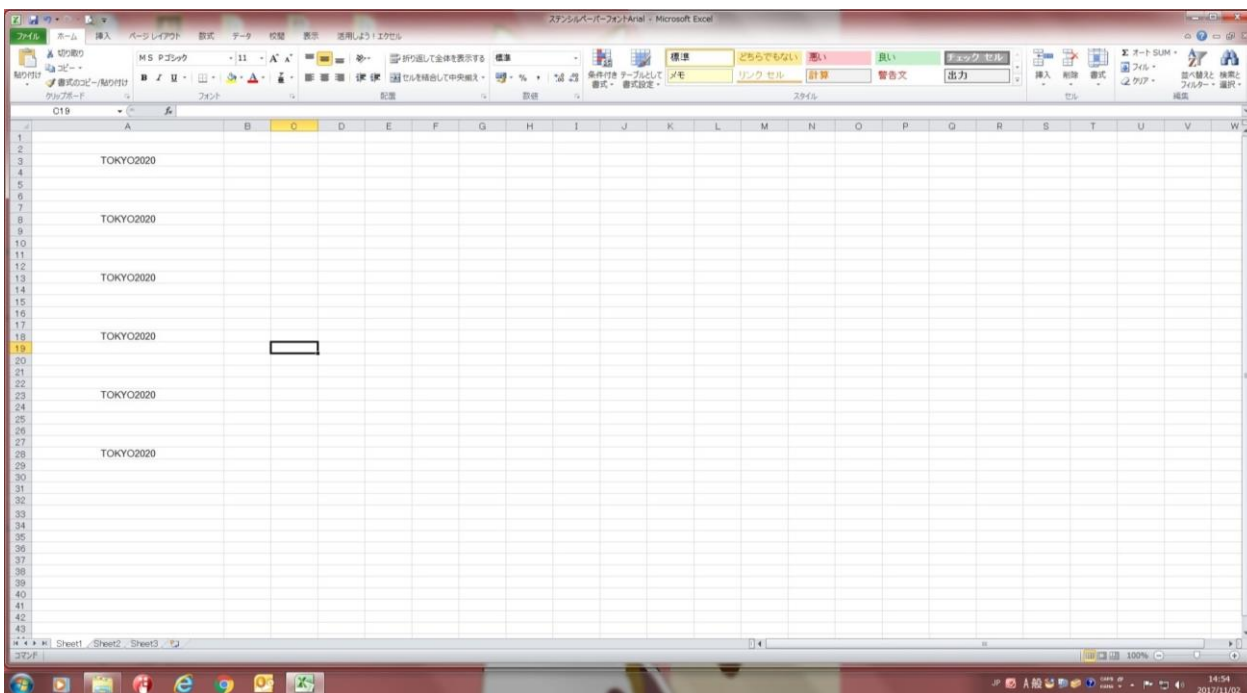


④部数を設定し、印刷をクリック。
データを保存する場合は、メニューバー“ファイル”から保存する。

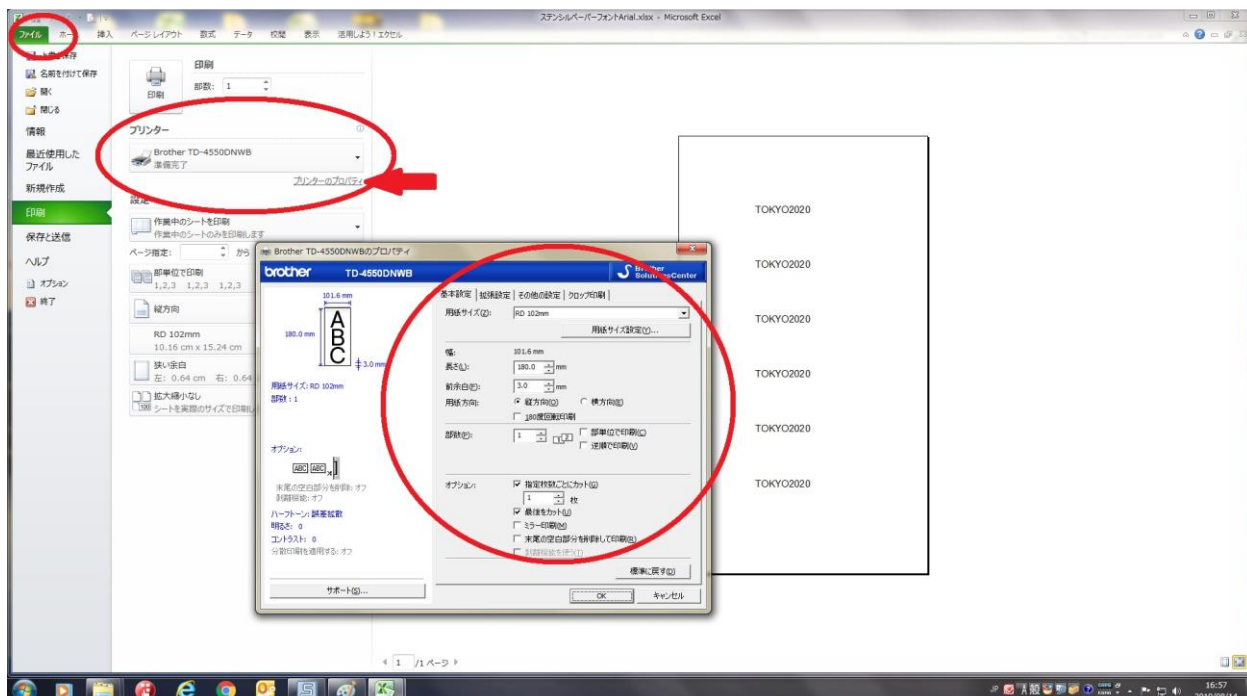


C. エクセルソフトを使用する場合

※下の画像上ではプリンター名が“Brother TD-4550DNWB”になっているが、実際は、“Brother TD-4510D”である。

① エクセルソフトを開き、印刷したいマーク字体を入力する。**② “ファイル”から“印刷”を選択、プリンターを“TD-4510D”に設定しプリンターのプロパティを開き、用紙設定を行う。【画像上のプリンターはTD-4550DNWBになっている。】**

- ・用紙サイズ→“RD-102mm”（長尺テープ102mm幅）
- ・長さ→出力するお好みの長さに設定
- ・余白→お好みの余白サイズに設定
- ・用紙の向き→縦方向にチェックを入れる。



③部数を設定し、印刷をクリック。

データを保存する場合は、メニューバー“ファイル”から“名前を付けて保存”する。

